

# 神戈陵を渡る風

令和3年度 川辺高校 校長通信 第046号

令和4年3月11日(金)発行

高校入試のための自宅学習期間も終わりました。これからは、三学期の締めくくりの期間となります。つまり、令和三年度の締めくくりであり、進級し、次年度に向けた準備を始める時期でもあります。学校における年末年始です。一年を締めくくり、新たな年を迎えるということですね。やり残したことはありませんか？ 一区切りをつけるはじめは大切です。また、来年度は何がしたいですか？ ワクワク・ドキドキするような計画を立てて、自分の夢実現に向け前進しましょう。

## 日本の色3月

だんだんと春めいてくるこの時期。川辺高校の校内やその周辺で見ることの出来る「にっぽんのいろ」を尋ねて特集してみました。自然を肌で感じられることって、素晴らしいことだと思います。

### 薄桜(うすざくら)

桜色よりさらに薄い紅染の色。昔から、日本人は桜を愛し、大切にしてきました。桜色とは別に、美しい名前を付ける日本人の繊細な感性が感じられる素敵な色です。



### 空色(そらいろ)

淡く明るい青色で、晴れた昼間の空のような色。伝統色には、天体や気象に関する色名が少なく、青空を表す色はこの「空色」のみです。気持ちが明るくなる、素敵な色ですね。



### 曙色(あけぼのいろ)

夜明けの空のようなやさしい橙色。夜が明ける頃の空に浮かぶ、雲の色を表した東雲色とほぼ同じ色とされています。江戸時代に流行し、色名として使われはじめました。



# 道の駅川辺やすらぎの郷

以前紹介しましたが、昨年依頼を受け、美術部と書道部の南九州市をアピールする木製パネルが完成し、2月4日から道の駅「川辺やすらぎの郷」の物産館出入り口の上部に展示してあります。



「見た人に元気になってほしい」「目立つ色を心掛けた。『あの場所に行ってみたい』と思ってもらえたら」という願いを込めて制作に励んだと新聞記事に載っていました。製作途中の様子などを写真で紹介します。



書道部の皆さん



美術部の皆さん

